

FUKUOKA SHIN MIZUMAKI HOSPITAL INFORMATION  
**HOT LINE** ホットライン

福岡新水巻病院開院1周年を記念して  
広報誌「HOT LINE」創刊!



福岡新水巻病院  
創刊号

平成16年8月1日



**特集 PETドックにおけるがん検診**

**基本理念 「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」**

医療法人財団 池友会 福岡新水巻病院

〒807-0051 福岡県遠賀郡水巻町立屋敷1丁目2-1  
TEL 093-203-2220(代) FAX 093-203-2221  
E-mail soumu@shinmizumaki-hp.jp  
ホームページ <http://www10.ocn.ne.jp/~mizumaki/>

**平成17年度臨床研修医マッチングに参加します!!(定員6名)**

\*随時病院見学募集中:日帰り見学、一泊二日、二泊三日程度の泊り込み体験など  
随時受け付けています。(食堂・宿泊施設完備・交通費支給)

担当:濱口・吉田 不在時:総務課 杉谷



**臨床研修医紹介**



臨床研修医  
**大塚 弘子**

平成15年3月卒  
徳島大学  
医学部医学科卒業



臨床研修医  
**宮本辰樹**

平成16年3月卒  
福岡大学  
医学部医学科卒業



臨床研修医  
**小川 圭**

平成16年3月卒  
香川医科大学  
医学部医学科卒業

福岡大学出身の宮本です。医師になつてもう3ヶ月たち、学ぶことが多い毎日です。ようやく仕事にも慣れてきましたが、まだまだ勉強不足なのでこれからもっと努力したいです。これからもよろしくお願いします。

こんにちは。福岡新水巻病院研修医1年目の小川圭です。毎日が新しいことの連続で、とても多いながらも研修に励んでいます。日々早く色々なことを覚えて患者様、スタッフの方々のお役に立てるように努力いたしますので、どうかよろしくお願いします。



リハビリテーション科 主任 原 宏徳



**家庭でできるリハビリです!!**



ワタシはだれでしょう?の答え  
**A. 藤井院長でした!**

佐多 健

**編集後記**

平成15年6月に開院し、約1年たちました。今年8月に広報誌「ホットライン」創刊となりました。新水巻病院が地域の方々から、愛される病院になるようスタッフ一同、頑張ります。本誌へのご意見・ご要望をどしどしお寄せください。

今年8月に広報誌「ホットライン」創刊となりました。新水巻病院が地



### 3. FDG-PETの癌診療における有用性

#### 1. 癌の診断

悪性と良性の鑑別に有用／組織が採取できない場合などにも診断の大きな助けになる

#### 2. 癌の治療方針の決定

癌の進行度が診断できる／的確な治療が可能かつ無駄な治療を減らすことができる

### 4. 検査方法について

## 検査当日は絶食でお願いします！

**FDG:** 放射能をだす  
ブドウ糖を注射



検査時間は  
10数分

注射の痛みだけで苦痛はありません。放射線による  
被曝の副作用は無く安全です。

### 検査（注射後）における注意点

正常部位においてもFDGは集積する。体動があるとFDGが筋肉に集積するため、注射後撮影までの時間は安静に。おしゃべりを続けた人には喉頭の筋肉にFDGの高い集積が認められます。読書に身を入れると、眼筋にFDGの高い集積が認められます。

## 福岡新水巻病院 人間ドック

当院においても「PETファースト」のドックコースを用意しております。癌の早期発見！それが治療への第一歩となるのです。

#### 標準コース: 78,750円(税込)

PET検査に胸・腹部CT撮影を行うことで精度を高めます。女性には乳がん検査を併用し、乳がんの早期発見に努めます。

#### 総合コース: 105,000円(税込)

標準コースに腫瘍マーカー・腹部超音波・婦人科検査(女性のみ)を追加した女性特有の腫瘍の発見を高めます。

PET検査は系列病院である福岡和白PET画像診断クリニックで行っています。

福岡和白PET画像診断クリニックまでは送迎を行っています。

ご不明な点・詳細については 福岡新水巻病院健診室まで ☎ 093-203-2252 担当/吉田・久保田

特集

### PETドックにおける癌検診 PET検診

## 最新医療機器で癌の早期発見・早期診断



福岡和白PET画像  
診断クリニック  
院長  
森田 誠一郎

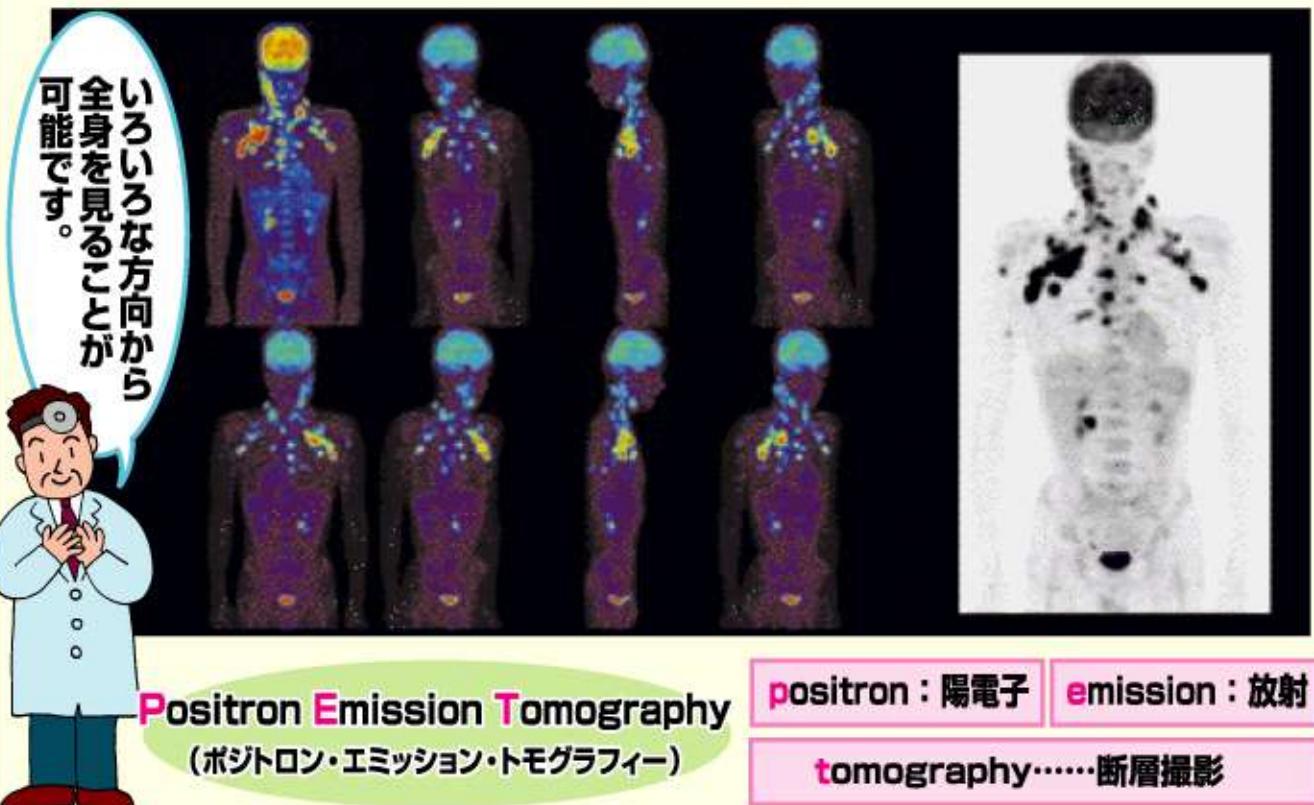


福岡和白PET画像  
診断クリニック  
副院長  
本間 穂

肝臓の3方向撮像に1時間要していたシンチスキャナー時代から十数分で全身が撮像できるPET時代へと、27年間臨床核医学の歴史と共に過ごして参りました。夢にも見なかった、PETで仕事が出来るようになったとき、核医学をやってきたことを大変幸せに思いました。

PET first、文字通りPETの最も重要な役目は、がんの早期発見と、最も適切な治療法の選択への提言です。一方、一般市民の方々にPETを正しく理解して頂くための働きかけもまた私どもの大切な役目です。

### 1. PETとは効率よくがんを発見する画期的な装置です



### 2. がん細胞を発見するには

がん細胞が必要とする栄養はブドウ糖で、正常細胞より3~8倍も消費するとされています。そこでPETではブドウ糖に似た**FDG**(フルオロデオキシグルコース)という放射線を出す薬を注射し、PET装置で**FDG**を検出します。



# 名診療部長紹介

私たち多岐に亘る医療活動の中でも、常に最良の治療を行うべく頑張っています。



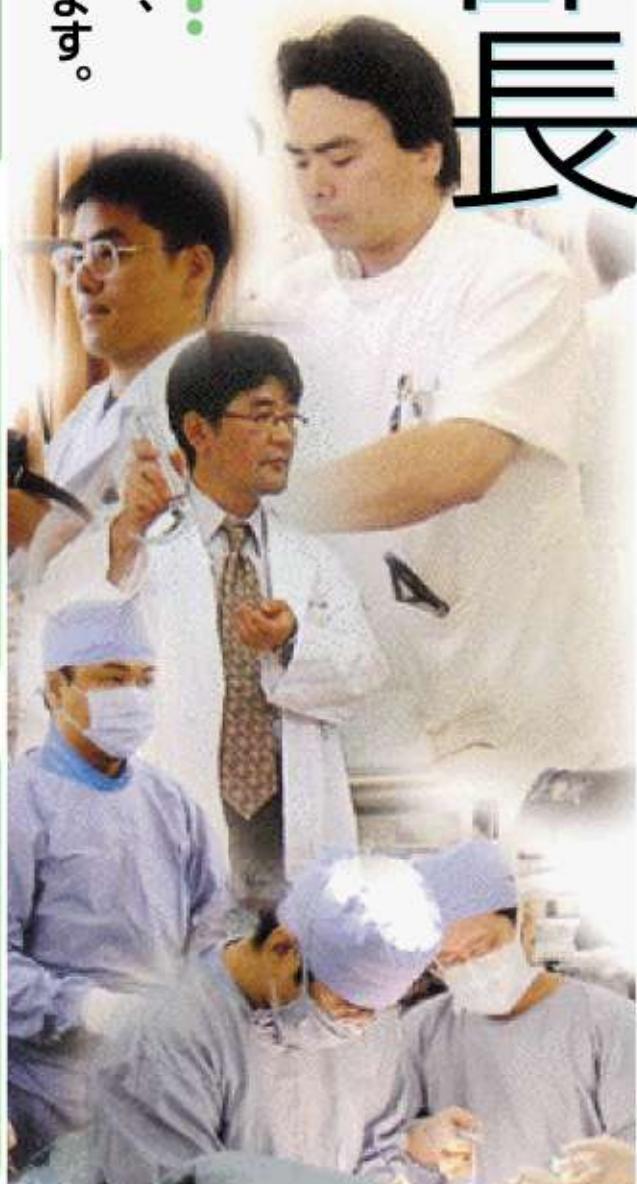
内科・循環器科部長  
車 忠雄

循環器科は心臓病全般(狭心症、心筋梗塞、不整脈、心不全、心筋症など)の検査・治療をおこなっています。また、動脈硬化の引き金となる生活習慣病(高血圧、糖尿病、高コレステロール血症)の治療にも力を入れています。お気軽にご相談ください。



消化器科部長  
中野 重一

消化器科は外科と密接な協力の基、上・下部消化管、肝胆脾に対する診断、治療を行っています。主な業務は上・下部の内視鏡検査です。年間60例以上の内視鏡的止血術など良い成績を残しています。



血液内科部長  
小川 亮介

各種貧血や血液悪性疾患を診断し、多剤併用化学療法、自家末梢血幹細胞移植、同種幹細胞移植などにより専門的な治療を行っています。主な業務は貧血や白血球、血小板の増減を指摘されたときにはご相談ください。



内科医長  
宮蘭 博貴

当院内科では、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、急性の感染性疾患や慢性の疾患(特に高血圧症、高脂血症、糖尿病などの生活習慣病)を中心とした一般的な外来診察を行っています。また、どこの科にかかるといかわからない時、いつでもご相談下さい。



整形外科部長  
矢野 公一

当院外科は消化器外科、乳腺外科を中心です。患者様には検査、診断、手術に際し十分な説明を行うよう心掛けています。また、患者様に対する抗癌剤による治療の経験も豊富です。



整形外科部長  
金澤 洋介

手足の怪我や痛みは整形外科  
四肢の痛み、捻挫、骨折などを治療致します。患者様のニーズに合わせて、MRIなど最新の診断機器を用いて診断し、手術の必要な疾患はできるだけ診断し、手術の必要な疾患はできるだけ診断します。早期に、低侵襲での治療を目指します。



リウマチ科部長  
田中 宏明

外来では薬物療法、リハビリテーション治療、入院では活動性の高い症例の短期的入院治療、人工関節置換術などの関節形成術や関節鏡を使った滑膜切除術を行います。治療のポイントは早期診断と治療です。



リウマチ科部長  
田中 宏明



心臓血管外科部長  
渡辺 浩行

当院の心臓血管外科では、冠動脈疾患、弁膜症、大動脈疾患を中心に、動脈硬化などによる末梢血管疾患から下肢静脈瘤まで、広く成人の心臓血管疾患に対応すべく診療にあたっています。循環器科(内科)との連携を密に、個々の患者様に最適な治療を提供するよう頑張っています。



心臓血管外科部長  
渡辺 浩行



スポーツ整形外科部長  
山口 拓嗣



スポーツ整形外科部長  
山口 拓嗣



脳神経外科部長  
金 茂成

脳神経外科で治療する病気は脳卒中(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血)、頭部外傷、脳腫瘍が中心です。救急患者様への素早い対応が重要ですが、脳卒中を予防する為の治療にも積極的に取り組んでいます。



脳神経外科部長  
金 茂成



形成外科部長  
戸島 康晴



形成外科部長  
戸島 康晴

形成外科は、外傷以上(外傷、腫瘻、先天異常)に対し、機能と形態とを正常化する外科です。小さな皮膚腫瘻から複雑な顔面骨骨折、深部の軟部腫瘻、そして様々な先天異常まで、専門的に治療しています。



泌尿器科部長  
高橋 康一

当科では前立腺癌などの尿路の癌や膀胱炎などの尿路感染症の診断と治療に積極的に取り組んでいます。また腎不全に対する血液透析療法も施行中です。軽い症状が重大な病気の前兆であると考え診療しています。



泌尿器科部長  
高橋 康一

